

お茶の水女子大学



日本語文化学会

●ラウンドテーブル 2014●

実践のプロセスを協働でふり返る -語る・聴くから省察へ-

コーディネーター:池田広子(目白大学)

ファシリテーター:半原芳子(福井大学), 宇津木奈美子(帝京大学),
朱桂栄(北京外国語大学北京日本学研究中心)
高梨宏子(お茶の水女子大学院生), 蒲谷ひとみ(目白大学院生)

日時:2014年8月3日(日)

10時~16時

場所:お茶の水女子大学(共通講義棟3号館 208教室)

参加費:会員 500円/非会員 1500円(当日入会可能)

お申し込み:氏名・所属・連絡先(e-mail+電話番号)を

事務局 genbun@cc.ocha.ac.jp までお送りください。

※お申し込みの際、メールの件名を「サマーセッション申し込み」としてください。

※申し込み締め切り:7月24日(木) ※募集人数:25人程度

●●こんな方のご参加をお待ちしております●●

「地域や職場での実践をじっくりふり返ってみたい」「心に残っている実践の場面を丁寧にふり返ってみたい」「成人教育・成人学習に関心がある」「日々の仕事に忙しくふり返る時間がない」「語る・聴くことの意味を考えたい」等

お茶の水女子大学 日本語文化学会

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1 Fax: 03-5978-5211 E-mail: genbun@cc.ocha.ac.jp

(お茶の水女子大学大学院 日本語教育コース助手室内)

<http://www.dc.ocha.ac.jp/comparative-cultures/jle/genbun/>